



(No. 19) 丹生高等学校



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【1】	奇跡の人	原田マハ	双葉社	794 円

推薦図書の説明

誰もが知っているヘレン・ケラー。彼女が明治の日本に存在していたら…。この作品は、青森県を舞台に繰り広げられる、日本版ヘレン・ケラーのお話です。「見えない・聞こえない・話せない」少女が、明治時代の青森でどのように成長していくのか…。主人公「れん」と、彼女と熱心に関わり続ける「安」先生のやりとりを通して、日本の文化や現代にも通じる福祉の問題、そして“言葉の大切さ”にも気づかせてくれる作品です。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【2】	本番で実力を発揮するメンタルトレーニング	臼井博文	Kindle unlimited	491 円

推薦図書の説明

部活、受験様々な場面で、「本当はもっとできるのに!」「緊張して思い通りできない!」ということがこれから多くなってきます。本番で100%を出すための方法を探す手助けとなる1冊です。



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【3】	博士の愛した数式 (新潮文庫)	小川洋子	新潮社	605 円

推薦図書の説明

『ぼくの記憶は80分しかもたない』博士の背広の袖には、そう書かれた古びたメモが留められていました。家政婦の私、息子のルート、博士は数字を通して会話をし、絆で結ばれていくお話です。物語の中で出てくる数字には意味があり、とても重要な役割を持っています。この本をきっかけに数学を好きになる人が増えてくれたら嬉しいです。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【4】	金持ち父さん貧乏父さん	ロバート・キヨサキ	筑摩書房	1,760 円

推薦図書の説明

学校の授業で、「お金」について学ぶことは、それほど多くはありません。それにも関わらず、「お金」は現実社会で生きていくためには必要不可欠なものです。学校の授業では、教えてくれない、先生も知らない「お金」に対する見方、考え方について、著者の経験を元に学ぶことができるのが、この一冊です。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【5】	フードトラップ 一食品に仕掛けられた至福の罠	マイケル・モス著 本間徳子訳	日経 BP	2,200 円

推薦図書の説明

我々が口にしている加工食品には、消費者が同じ商品を買いつけるように様々な「トラップ」が仕掛けられています。その一つが「至福のポイント」と呼ばれる、糖分、塩分、脂肪分の最適な配分量です。科学者はこのポイントを探すことに血眼になっています。緻密な計算の基に設計されている点で加工食品というよりは、工業製品と呼べるのではないのでしょうか。食品企業の実態を描いた作品です。

